

2月22日(木) 2階B室 9:00~9:40

1 活動名 My Hero を伝え合おう

2 活動について

本校の外国語活動では、「言語能力の育成」を広く捉え、グローバル社会において自分自身や自国の文化を大切にするとともに、多様な文化や他者を受容し、よりよく共生していこうとする態度や、コミュニケーション能力の素地を養うことを大切に考えている。

本活動は、自分が憧れる人や尊敬する人(ここでは‘hero’とする)について、文化的背景を異にする身近な外国人の思いなどに触れながら考え、英語の表現を使って紹介し合うコミュニケーション活動である。子どもたちは、自分たちにとって身近な人物について紹介する活動を通し、三人称、人物の様子を表す形容詞、職業の表現などを使って他者を紹介する英語表現に出会う。また、その中で出合った職業を表す英語表現を使い、世界各国の子どもたちの「なりたい職業ランキング」を知る。それにより、自分たちと同世代の子どもたちの状況や様々な思いに触れる。さらに、ALT や2学期に交流した本学の外国人留学生が子どもの頃の‘hero’について語るのを聴く。そうした経験を通して、子どもたちは自らの‘hero’像を問い直し、最後に、今思う自分にとっての‘hero’を、英語で紹介し合う。

様々な背景をもつ外国の人々の思いに触れながら、‘hero’像について一度立ち止まって考える体験は、自らの大切にしたい生き方や考え方をより深めるきっかけとなるだろう。そしてそれは、まもなく小学校を卒業し中学校に進学するという節目を迎える子どもたちには特に意義のあることと考える。また、6年間の小学校生活をともに過ごしてきた仲間とそれぞれの‘hero’像を共有することにより、自分の目指そうとする生き方への決意をしたり、友達の生き方を応援し、ともに新しく踏み出す一歩への希望を確かめ合ったりすることへも繋がっていくことを期待したい。

3 学習活動計画(3時間目/全5時間)

- 第1次 他者を紹介する英語表現を知り、様々な人を英語で紹介する。 … 2時間
- 第2次 世界の子どもの頃の‘hero’についての話を聞き、‘hero’について考える。 … 1時間(本時)
- 第3次 自分にとっての‘hero’を紹介し合う。 … 2時間

4 本時の活動について

(1) 本時のねらい

- ・世界の子どもの頃の‘hero’についてまとめた英文を聞き、内容をとらえる。
- ・聞いたことをもとに、‘hero’について考える。

(2) 予想される本時の展開

主な学習活動と子どもの姿	留意点
1 他者を紹介する英語表現を思い出す。	・前時までに触れた表現を使う。
2 世界の子どもの頃の‘hero’についての話を英語で聞き、分かったことを共有する。 ・Raul先生の子どもの頃の‘hero’ ・留学生の子どもの頃/出身国での‘hero’	・話の概要をつかむことができればよいことを伝える。 ・タブレット型パソコンを使い、ファミリーごと一人の留学生の‘hero’についての話を聞けるようにする。
3 ‘hero’について、改めて考えたことを共有する。	・それまでの‘hero’像と比較しながら考える。